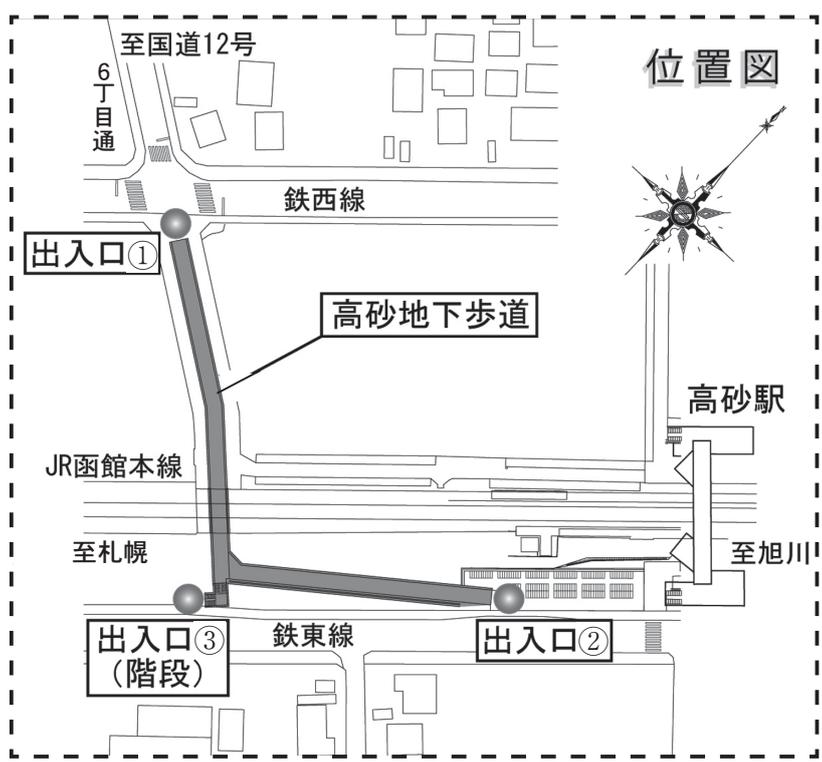


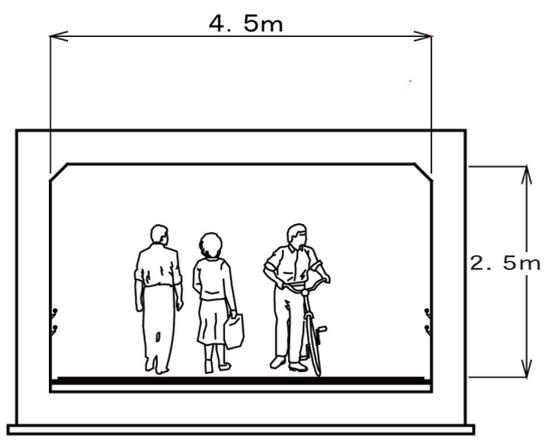
高砂地下歩道が 完成します

平成23年10月に閉鎖した6丁目通（旧踏切部分）に地下歩道ができます。
歩行者や自転車を利用の皆さんには、高砂人道橋や中原通への迂回をお願いしてきましたが、3月下旬からこの地下歩道を通ることができるよう予定です。

【詳細】 都心整備課 ☎ 381・1082



断面イメージ図



構造

- 通路部は幅4.5メートル、高さ2.5メートルの四角いトンネル構造で数人で歩いてもゆつたり
- 通路内のスロープは緩やかな傾斜
- 内装の色は白色系で、照明や採光窓による明るい環境
- 通路内は手すりを設置して高齢者でも安心

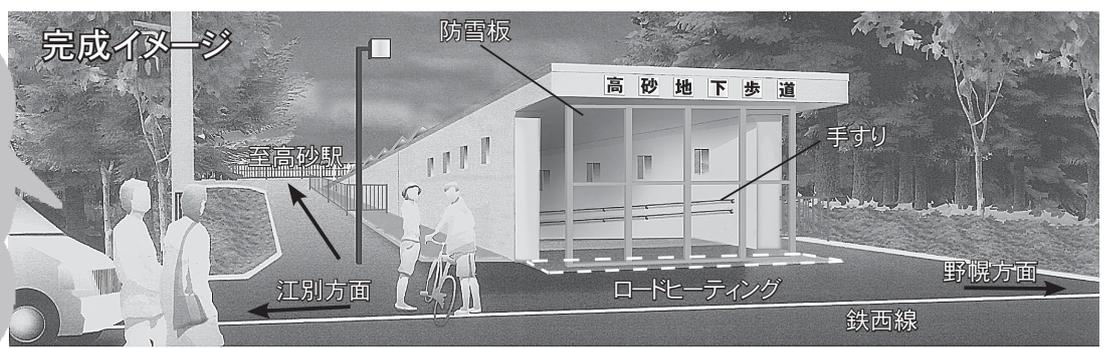
雪対策

- 出入口①③と階段部にロードヒーティングを設置して足元が安心
- 鉄西線側の出入口①に防雪板を設置し、雪の侵入を防止

防犯対策

- 屈曲部にはカーブミラーを設置し、死角を軽減
- 監視カメラと警備会社や外部へ異常を知らせる防犯ベルを設置

高砂地下歩道を自転車で通行するときは、他の歩行者の安全のため出入口付近で降りて、自転車を押して通行するようにお願いします。



老人性鼻炎

耳鼻いんこう科主任部長
わたなべ まさこ
渡辺 雅子



今どきの
養生
ばなし

No.329

ご高齢の、特に男性で「水っぱながよく出る、特に食事時に」という訴えで外来を受診される患者さんがいらっしやいます。

ごはんを食べながら始終鼻をかまなければならず、ティッシュペーパーを手放せないという症状のつらさのほか、人目も気になる、なかなか外食にも出かけられない、こういう症状を気にされる方は決して少なくありません。

鼻アレルギーの検査を行っても陰性で、また鼻腔の視診でも明らかな異常は認めないことが多いのですが、こうした症例の多くは「老人性鼻炎」で、欧米では old man's drip と呼ばれているものです。

しかし、実際診察して「老人性鼻炎」と診断しても、その原因やメカニズムはと聞かれると、これは耳鼻咽喉科医であっても説明に困るのです。はっきりとした原因はよくわかっておらず、男性ホルモンの変化が一因とする説もあるようです。

実は耳鼻咽喉科の教科書を見ても、慢性鼻炎の項目の中に病名があげられているのみで、詳しく記載されているのは見つける事ができませんでした。そのため確定した治療法というのもなく、症状の改善に難渋することも多々あります。加齢に伴う他の症状(例えば老人性難聴など)同様、完治させる方法はありません。

アレルギー性鼻炎に使用される抗アレルギー剤の内服がしばしば用いられますが、あまり効果がない場合も多いようです。ときに漢方薬が効くこともあり、抗アレルギー剤で思うような改善が得られない場合には試してみるのも良いのではないのでしょうか。

また、実際に外来で治療した経験では、これも鼻アレルギーの治療薬である点鼻ステロイド剤がなかなかよいという印象を持っています。食事の時に症状が強くなるので、食前に使用していただくようにして、改善が得られたケースが最近増えてきています。ステロイド薬は鼻への外用であれば安全性も高く、内服の場合のような副作用を心配する必要はありません。



江別市立病院

http://www.ebetsu-hospital.jp/

市立病院

職員 募集



募集職種と応募資格
① 看護師・助産師 (経験者)
② 昭和48年4月2日以降生まれで看護師・助産師免許を有

する者。▼試験日/3月13日(水)。▼必要書類/採用試験申込書、身上調査書、受験票(ともに市立病院事務局で配布するほか市立病院ホームページでも入手可)、看護師・助産師免許証の写し、最終学校卒業証明書、成績証明書。▼応募方法/必要書類を3月8日(金)までに提出。
② 看護師 (資格取得見込者) 昭和53年4月2日以降生まれで、平成25年4月までに看護師免許を取得見込みの者。▼試験日/3月13日(水)。▼必要書類/採用試験申込書、身

上調査書、受験票(ともに市立病院事務局で配布するほか市立病院ホームページでも入手可)、最終学校卒業見込証明書、成績証明書。▼応募方法/必要書類を3月8日(金)までに提出。
※非常勤職員(看護師・准看護師)は随時募集しています。
申込・詳細 市立病院管理課
総務係 ☎ 382・5151 内線 2006



健康七十一

糖尿病教室

医師・薬剤師・管理栄養士が糖尿病についてわかりやすくお話しします。お気軽にご参加ください。申込不要。無料。

- ① 日時: 3月8日(金) 15:00~16:00
会場: 市立病院 2階講義室
内容: 糖尿病の飲み薬(多田薬剤師) 食事療法について(笹田管理栄養士)
- ② 日時: 3月22日(金) 15:00~16:00
会場: 市立病院 2階講義室
内容: コレステロールをめぐる話題(青木循環器科医師)

詳細 市立病院診療技術部栄養科
☎ 382-5151 内線 6821



精神科家族会「あすか会」

設立45周年記念講演会

精神障がい者が地域で生活していくための支援について

日程 3月21日(木) 13:00~

会場 市立病院 2階講義室

講師 精神保健福祉士 及川 二実氏

詳細 あすか会 ☎ 383-2672 (今野)、
同会事務局 ☎ 382-5151 (内線 2600)